



【育成したい子どもの姿】

ひ ろい心で 助け合う子

え い知を出して 考える子

い しが強く ねばり強い子

重点 発達支持的生徒指導の4視点を意識して授業をつくる

①自己存在感を実感 ②共感的な人間関係の育成 ③自己決定の場をつくる ④安全・安心な風土の醸成

わくわく 学ぶ だいらっこ

- ★『どうして?』『ふしぎ!』 もっと知りたい!! だいらっこ
- ★『なるほど』『そんな考えもあるんや』 話を聴き合う だいらっこ
- ★『わかった!』『できた!』 ねばり強く取り組む だいらっこ



主体的な学び・対話的な学び・深い学びの実現

- 子どもたちが『わくわく』する学びを展開していく。
- 発達の生徒指導の4視点を意識した授業改善に取り組む。
- 地域とつながり、グローバル、ネイチャー、カルチャーの地域の特色を生かした学校づくりを推進する。
- 道徳教育を推進し、児童の思いやりの心を育成する。
- 多様性教育と個に応じた特別支援教育を充実させるため、特別支援教育を組織的に推進する。
- 互いに学び合い、高め合うことで個々の資質の向上に努め、組織的に授業力、指導力、そして学校力を高めていく。
- 基礎・基本の定着させる。
- たくましい心と体を育成する。
- 「便り」「通信」ホームページ等で、児童の姿や情報を積極的に発信しながら地域や保護者へ働きかける。

「チーム比叡平」

- ☆同僚性の構築
- ☆学び続ける教師（OJTの推進）
- ☆子どもよさを引き出し、ひとり一人の自尊感情を育てる教師